

ASHIYA・BOUSAI 会報

発行人: 芦屋防災士の会
発行者: 広報部

会報創刊号の発行にあたって ~ご挨拶~
芦屋防災士の会 会長 松尾秀己

会員の皆様、日頃の防災活動に感謝いたします。「芦屋防災士の会」は平成28年4月1日に設立。会員数は令和3年9月1日現在、95名です。発足以来、定例活動として毎年度6月・9月・3月に全体会実施、全体会の前に5月・8月・2月に理事会を開催してきましたが、昨年よりコロナウィルスの影響で、全体会の開催ができなくなり、皆様には書面での連絡しかできない状況です。理事会は緊急事態宣言期間中を避けながら開催。テレワークによる開催についても試用を行い、自宅からの会議参加が可能になるように取り組んでいます。

各小学校区における防災の取り組みや訓練等も規模の縮小や中止の状況が続いていますので、防災士の皆様も活動の場が制約されていると思います。が、自主防災組織や地域と協同して引き続き協力頂きますようお願いいたします。

令和2年度より、規約(事業)第4条に添った各事業の担当理事の設置を決定「広報担当理事」と「研修担当理事」を選出しました。

その広報担当(部)において、今度、会員間の情報交換と知識技能を研鑽や地域住民・団体との情報共有を目指し、さまざまな情報をお届けするため芦屋防災士の会の広報紙を発行いたしました。今後、より良い紙面に創りあげるためにも皆様からのご意見・情報をお寄せくださいますようお願いいたします。

広報取材記 旧三条校区編

2021年10月2日(土)午前9時から旧三条校区の避難所開設訓練にあたっての山手中学校の説明会・視察を取材してきました。

参加者は学校関係者及び自治会役員、自主防災会、民生委員、防災士(8人)の約40名。同校は、今年4月、新築開校され、新しく8月に作成された「避難所開設及び運営マニュアル」を今後の住民参加の訓練に先立って開催された。

旧三条校区自主防災会樋口会長の司会のもと、大石校長のあいさつ、柳本教諭より運営マニュアルの説明がある。

- このマニュアル作成への思いを強調された三点は、
- ・地域と学校が連携した避難所を開設したいとの思い
- ・新型コロナの感染を恐れ、避難を躊躇しないようすること
- ・大地震を想定したものであること が印象に残った。

続いて、避難所開設(特別教室棟及び体育館棟)の具体的な手順や視察を開始。防災ボックス、一般と有症者受付の分離、導線の確認、体育館開場、防災倉庫、特別教室棟各教室の使用法、トイレの確認、体育館内の利用法、要支援者や乳幼児室の転用など、確認を行ない終了。施設全体の使い勝手良さが感じられた。

すべて終え、会長の樋口さんにインタビューする。

「学校の施設の使用可能な場所が明確になっており、今後は、車対策や精道小生徒受け入れなど、学校とのコミュニケーションを重ねていきたい」と語られた。次に、大石校長にもお聞きした。

「今後も地域と連携して、マニュアルの改定も含めより良い方向で進めていきたい」とお話しされた。



「災害の教訓 ~崩壊地名から見えるもの~」

防災士ワンランクアップメモ

過去の河川の氾濫、水害、土砂崩れ、がけ崩れ、沼や池といった軟弱地盤の歴史が透けて見える地名が全国には多くある。例えば、「萩」は地肌が「はぎ取られる」「荒」は自然や川が「荒れる。暴れる」、「猿」は小石の礫から転じて「山崩れ」。こうした地名を専門用語で「崩壊地名」という。東日本大震災での巨大津波の被災地には「砂」「須賀」「浦」「潮」「浜」「釜」等海を連想させる文字が多い。一方、内陸中山間地には、岩石が崩れることを意味する「反」「崩」を含んだ「反田」、「大崩」という地名が点在する。さらに、河川が蛇行し、水害の多い地域は、その地形から「ツル」が付く地名が多く、当て字に

「鶴」の文字を含むことがある。土砂崩れした地域では、山や崖が「欠ける」を意味する「柿」のほか「埋まる」の意味のある「梅」を含む地名も多い。

“土地崩壊は、同じ地域、同じ場所で繰り返し起こることが少なくないという。こうした地域は、長年にわたって変化し、その地盤をさらに不安定化の方向に進ませる。現代では、至る所で災厄から遠のくように地名のイメージ化、呼び方が変化しているように思われる。「みどりが原」、「希望が丘」「つつじが丘」などは典型的であろう。過去の地名から過去の災害を掘り起こすことで、その土地の地形・姿を次世代への受け継げればと思う。

参考文献: 太宰幸子編著 宮城県地名研究会(N.M)

編集後記

テスト版・会報誌いかがでしょうか。取材、原稿作成、編集、校正と手間はかかりますが、出来上がってみるとあら不思議、充実感と楽しかったなという思いだけが心に残ります。

興味のある方もない方も、是非、広報誌編集部へご参加を!

(C.K)